



茨城県後期高齢者医療広域連合告示第 14 号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 292 条の規定により準用する同法第 243 条の 3 第 1 項の規定に基づき、茨城県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例（平成19年茨城県後期高齢者医療広域連合条例第11号）の定めるところにより、茨城県後期高齢者医療広域連合の財政状況を公表する。

令和 7 年 5 月 13 日

茨城県後期高齢者医療広域連合長

松 丸 修



財 政 状 況

(令和6年10月1日～令和7年3月31日)

茨城県後期高齢者医療広域連合

目 次

1	財政の動向及び財政方針	1
2	歳入歳出予算の執行の概況	2
3	保険料の概況	4
4	財産及び一時借入金の現在高	5
	(1) 財産に関する調書	
	(2) 一時借入金の現在高	
5	令和7年度予算の概況	6

1 財政の動向及び財政方針

後期高齢者医療制度は、高齢者にかかる医療費を社会全体で支え合い、高齢者の方が安心して医療を受けることができるよう、平成20年4月1日に創設され、既に17年が経過いたしました。

本制度は、社会全体で高齢者を支え合うこととして、高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、被保険者一人ひとりが負担能力に応じて公平に保険料を負担していただいております。

保険料については、各都道府県単位で、後期高齢者の医療費等を推計し、2年ごとに見直しております。本県の令和6・7年度の保険料は、後期高齢者医療制度が将来にわたり持続可能なものとするため、団塊の世代が被保険者として加入することによる、被保険者数の増加及び医療費の増加を見込んだものです。

令和6・7年度の保険料の見直しにより、令和7年度は被保険者全員が平等に負担する均等割額が47,500円、被保険者の所得に応じて負担する所得割率は9.66%となりました。

令和7年度は、令和8・9年度の保険料について見直しを行う年となりますが、保険料が適正な金額となるよう、今後も国や県、市町村等の関係機関と連携を図りながら、効率的で健全な財政運営に努めてまいります。

なお、令和7年度予算の概況は、6ページから9ページのとおりです。

2 歳入歳出予算の執行の概況

令和6年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計の令和7年3月31日現在の歳入予算の収入状況と歳出予算の支出状況は、次表のとおりです。

なお、次表の内容と、出納整理期間である令和7年4月1日から同年5月31日までの収入額及び支出額を含めた決算額とは異なります。

(1) 一般会計

【歳入予算額と収入状況】

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	収入率 $B/A \times 100$	説 明
1 分担金及び負担金	1,120,944	1,120,944	100.0	広域連合構成市町村負担金
2 財産収入	25	24	96.0	財政調整基金積立金利子等
3 繰入金	1	0	0.0	財政調整基金からの繰入金
4 繰越金	6,510	6,510	100.0	前年度からの繰越金
5 諸収入	2,624	2,709	103.2	預金利子、職員用公舎使用料等
合 計	1,130,104	1,130,187	100.0	

【歳出予算額と支出状況】

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	執行率 $B/A \times 100$	説 明
1 議会費	2,503	1,297	51.8	広域連合議会を運営する経費
2 総務費	370,642	99,450	26.8	広域連合の一般管理経費
3 民生費	754,958	754,958	100.0	特別会計への繰出金等
4 公債費	1	0	0.0	借入金を償還するための経費
5 予備費	2,000	0	0.0	
合 計	1,130,104	855,705	75.7	

(2) 後期高齢者医療特別会計

【歳入予算額と収入状況】

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	収入率 $B/A \times 100$	説 明
1 市町村負担金	75,509,204	70,575,136	93.5	広域連合構成市町村負担金 (保険料負担金等)
2 国庫支出金	124,893,540	121,610,839	97.4	保険給付等に係る国負担金等
3 県支出金	32,784,141	32,451,532	99.0	保険給付等に係る県負担金等
4 支払基金交付金	154,502,629	136,468,903	88.3	各医療保険者からの支援金
5 特別高額医療費 共同事業交付金	231,134	249,908	108.1	特別に高額な医療費に対する交 付金
6 財産収入	4,798	4,798	100.0	後期高齢者医療給付費準備基金 積立金利子
7 繰入金	754,958	754,958	100.0	一般会計及び基金からの繰入金
8 繰越金	8,885,775	8,885,776	100.0	前年度からの繰越金
9 県財政安定化基金 借入金	1	0	0.0	財源不足の場合の県財政安定化 基金からの借入金
10 諸収入	627,292	759,092	121.0	第三者納付金等
合 計	398,193,472	371,760,942	93.4	

【歳出予算額と支出状況】

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	執行率 $B/A \times 100$	説 明
1 総務費	912,311	807,853	88.6	保険給付等に係る一般事務経費
2 保険給付費	385,957,973	344,906,068	89.4	診療報酬等を支払うための経費
3 特別高額医療費 共同事業拠出金	240,370	223,093	92.8	特別に高額な医療費に備えるた めの共同事業への拠出金
4 支払基金拠出金	309,703	309,702	100.0	出産育児支援金への拠出金
5 保健事業費	1,348,809	86,933	6.4	健康診査等を実施するための経 費
6 基金積立金	2,813,799	2,813,793	100.0	後期高齢者医療給付費準備基金 を積み立てるための経費
7 公債費	3,358	0	0.0	借入金を償還するための経費
8 諸支出金	6,602,149	2,772,721	42.0	保険料還付金等
9 予備費	5,000	0	0.0	
合 計	398,193,472	351,920,163	88.4	

3 保険料の概況

後期高齢者医療保険料は、後期高齢者医療制度を運営する上できわめて重要な財源です。広域連合においては保険料の賦課を、市町村においては保険料の徴収をそれぞれ行い、保険料の適正公平な賦課徴収に努めております。

令和7年3月31日現在の保険料の概況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額 (収入予定額) A	収 入 済 額 B	$B / A \times 100$ (%)	被 保 険 者 数 C (人)	被 保 険 者 1 人 当 た り の 保 険 料 A / C (円)
後期高齢者 医療保険料	36,460,540	37,784,064	31,670,503	83.8	481,252	78,512
現年度分	36,243,681	37,575,441	31,469,543	83.8		
過年度分	216,859	208,623	200,960	96.3		

※ 市町村から広域連合へ納付された負担金の概況となります。

4 財産及び一時借入金の現在高

(1) 財産に関する調書

令和7年3月31日現在

1 公有財産

該当するものなし

2 物品（百万円以上）

（単位：件）

区 分	前期末現在高 (令和6年9月30日現在)	今期中増減		今期末現在高
		増	減	
静脈認証システム機器	1	0	0	1
電算処理システムソフトウェア	3	0	0	3
合 計	4	0	0	4

3 債権

（単位：千円）

区 分	前期末現在高 (令和6年9月30日現在)	今期中増減		今期末現在高
		増	減	
職員用公舎敷金	202	0	50	152
合 計	202	0	50	152

4 基金

（単位：千円）

区 分	前期末現在高 (令和6年9月30日現在)	今期中増減		今期末現在高
		増	減	
財政調整基金	30,945	25	0	30,970
後期高齢者医療給付費準備基金	6,075,839	2,813,793	0	8,889,632
合 計	6,106,784	2,813,818	0	8,920,602

(2) 一時借入金の現在高

令和7年3月31日現在での一時借入金の残高はありません。

なお、一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が一時的に不足した場合に借り入れる資金のことをいいます。同じ会計年度内の収入をもって返済します。

5 令和7年度予算の概況

(1) 一般会計

【歳入予算額】

(単位：千円)

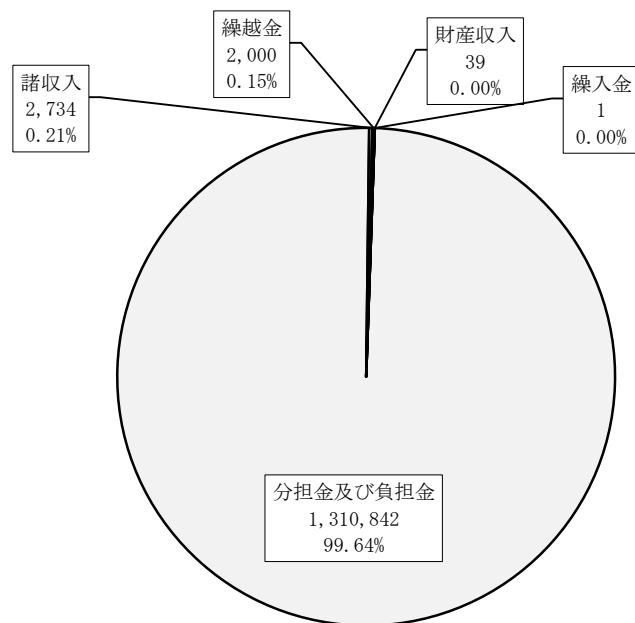
区 分	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比 較 A－B	説 明
1 分担金及び負担金	1,310,842	1,217,609	93,233	広域連合構成市町村負担金
2 財産収入	39	1	38	財政調整基金積立金利子等
3 繰入金	1	1	0	財政調整基金からの繰入金
4 繰越金	2,000	2,000	0	前年度からの繰越金
5 諸収入	2,734	2,819	△ 85	預金利子、職員用公舎使用料等
合 計	1,315,616	1,222,430	93,186	

【歳出予算額】

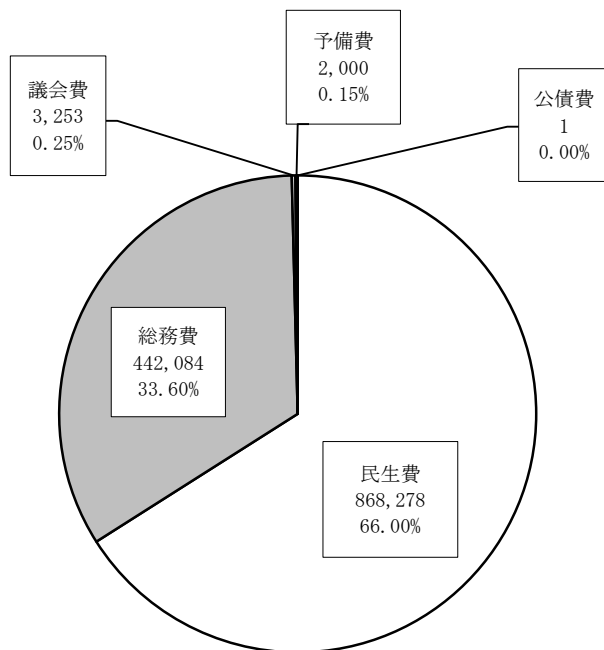
(単位：千円)

区 分	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比 較 A－B	説 明
1 議会費	3,253	2,851	402	広域連合議会を運営する経費
2 総務費	442,084	357,008	85,076	広域連合の一般管理経費
3 民生費	868,278	860,570	7,708	特別会計への繰出金等
4 公債費	1	1	0	借入金を償還するための経費
5 予備費	2,000	2,000	0	
合 計	1,315,616	1,222,430	93,186	

令和7年度歳入予算額 1,315,616（単位：千円）



令和7年度歳出予算額 1,315,616（単位：千円）



(2) 後期高齢者医療特別会計

【歳入予算額】

(単位：千円)

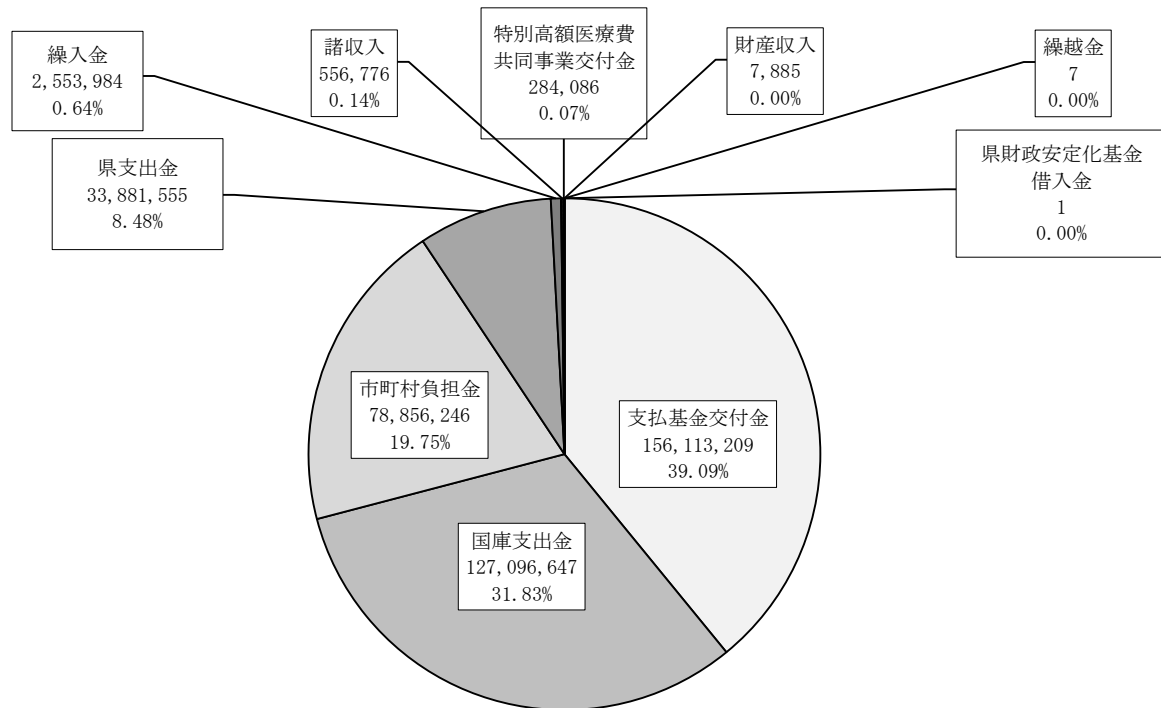
区 分	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比 較 A－B	説 明
1 市町村負担金	78,856,246	78,511,805	344,441	広域連合構成市町村負担金 (保険料負担金等)
2 国庫支出金	127,096,647	124,386,887	2,709,760	保険給付等に係る国負担金等
3 県支出金	33,881,555	33,098,605	782,950	保険給付等に係る県負担金等
4 支払基金交付金	156,113,209	154,192,927	1,920,282	各医療保険者からの支援金
5 特別高額医療費 共同事業交付金	284,086	242,459	41,627	特別に高額な医療費に対する交 付金
6 財産収入	7,885	130	7,755	後期高齢者医療給付費準備基金 積立金利子
7 繰入金	2,553,984	3,442,069	△ 888,085	一般会計及び基金からの繰入金
8 繰越金	7	7	0	前年度からの繰越金
9 県財政安定化基金 借入金	1	1	0	財源不足の場合の県財政安定化 基金からの借入金
10 諸収入	556,776	603,817	△ 47,041	第三者納付金等
合 計	399,350,396	394,478,707	4,871,689	

【歳出予算額】

(単位：千円)

区 分	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比 較 A－B	説 明
1 総務費	1,051,342	993,321	58,021	保険給付等に係る一般事務経費
2 保険給付費	396,021,314	391,605,947	4,415,367	診療報酬等を支払うための経費
3 県財政安定化基金 拠出金	1	0	1	県財政安定化基金を積み立てる ための拠出金
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	284,289	242,660	41,629	特別に高額な医療費に備えるた めの共同事業への拠出金
5 支払基金拠出金	309,703	0	309,703	出産育児支援金への拠出金
6 保健事業費	1,587,831	1,553,986	33,845	健康診査等を実施するための経 費
7 基金積立金	7,891	136	7,755	後期高齢者医療給付費準備基金 を積み立てるための経費
8 公債費	3,358	980	2,378	借入金を償還するための経費
9 諸支出金	79,667	76,677	2,990	保険料還付金等
10 予備費	5,000	5,000	0	
合 計	399,350,396	394,478,707	4,871,689	

令和7年度歳入予算額 399,350,396（単位：千円）



令和7年度歳出予算額 399,350,396（単位：千円）

